

総契約金額 77 億ドル：過去最大の大型案件を獲得、将来に向けた堅固な基盤を築く

第 2 四半期：売上成長率 2.3%、利益率 21.2%、収益予想を 1.0%-2.5%に修正

**バンガロール (インド) – 2023 年 10 月 12 日：** 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングの世界的リーダーであるインフォシスの 2023 年度第 2 四半期の売上高は 47 億 1800 万ドル、成長率は実質ベースで前年比 2.5%増でした。同四半期の大型案件の総契約額は 77 億ドル、新規契約率は 48%でした。営業利益率は 40 bps 増の 21.2%に達し、離職率は 14.6%まで低下しました。2023 年度の収益予想は 1.0%-2.5%に修正、営業利益率は引き続き 20%-22%です。

**最高経営責任者兼取締役の Salil Parekh** は、「第 2 四半期は、過去最大の案件を獲得し、全業種および地域の総契約金額は 77 億ドルとなりました。これは、不確定なマクロ環境において、大規模な生産性向上、コスト削減だけでなく、変革というメリットを提供することで、進化する顧客ニーズに対応できる当社の能力を示す証といえるでしょう」と述べました。さらに、「大型案件の獲得など、今年度上半期における好調な実績は、将来の成長に向けた強固な礎となっています。生成 AI サービスや Topaz の採用が増えており、当社の一貫した価値の提供と市場シェアの拡大につながっています。」と述べました。

**前年比2.5%**

**前期比2.3%**

実質ベースの  
売上成長率

**21.2%**

営業利益率

**77億ドル**

大型案件  
総契約額

**前年比4.6%**

EPS 増加  
(ルビ-建て)

## 2023 年度の見通し：

- 売上成長率は実質ベースで 1.0%-2.5%
- 営業利益率は 20.0%-22.0%

## 1. 実績の概要：

### 2023 年度第 2 四半期

- 売上成長率は実質ベースで前年比 2.5%増、前期比 2.3%増
- 売上高は 47 億 1800 万ドル、前年比成長率は 3.6%増
- 営業利益率は 21.2%、成長率は前年比 0.3%減、前期比では 0.4%増

### 2023 年度上半期

- 売上成長率は実質ベースで前年比 3.3% 増
- 売上高は 93 億 3400 万ドル、前年比成長率は 3.7% 増
- 営業利益率は 21.0%、成長率は前年比 0.3%
- 基本 EPS は 0.36 ドル、前年比 4.0% 増
- FCF は 13 億 6900 万ドル、前年比 10.0% 増、FCF コンバージョン率は純利益の 92.8%

「第 2 四半期の営業利益率が 21.2%に改善されたのは、最近発表された利益率改善計画の効果が早くも現れた結果であり、当社が継続的に運用効率改善の機会を特定できることを示しています」と**最高財務責任者の Nilanjan Roy** は述べています。さらに「取締役会は、資金配分方針に従い、前年比 9.1%増となる 1 株あたり 18 ルピーの中間配当を発表しました」と述べました。

## 2. 顧客の獲得と証言

- インフォシスは、Liberty Globalとの提携関係を拡大し、Infosys Topaz を活用して Liberty Global のデジタル・エンターテインメントおよび接続プラットフォームの進化とスケールアップを支援しました。**Liberty Global** の **CEO** である **Mike Fries 氏**は、「インフォシスとの提携関係を強化・拡大することで、当社ソリューションは、より多くの市場に参入し、より多くの顧客にポジティブな体験を提供できるようになりました。また、経時的に主要コストを大幅に削減できるだけでなく、インフォシスとの協働により、当社の人材が専門スキルを伸ばしインパクトのあるキャリアを育む優れた機会が提供されます。デジタル先行型の新世代の顧客から当社への要求は引き続き高まっています。インフォシスと一緒にイノベーションを促進し、当社のエンタテインメント・ソリューションをさらに力強く魅力的なものにしていくことを楽しみにしています」と述べました。
- インフォシスは Microsoft と協力して業界全体への生成 AI の普及を促進しました。**Microsoft** の **Chief Partner Officer** である **Nicole Dezen 氏**は次のように述べています。「インフォシスとの提携によって Azure OpenAI Service と Azure Cognitive Services を活用し、顧客が新しいビジネスモデルを開発して新しい収益源を実現するために役立つ、革新的なソリューションを提供できることを嬉しく思っています。インフォシスは、生成 AI の力を活用して、顧客の発展とイノベーションを加速させるでしょう。」
- インフォシスは NVIDIA と提携し、生成 AI を使って企業の生産性向上を支援します。「生成 AI は企業の生産性向上という次の波をけん引するでしょう」と、**NVIDIA** の **創業者兼 CEO** である **Jensen Huang 氏**は述べています。「NVIDIA AI Enterprise エコシステムは、生成 AI 向けプラットフォームを提供するために急速に拡大しています。さらに、企業がこのアプリケーションを使ってカスタム・アプリケーションおよびソリューションを構築できるように、インフォシスと協力して専門的人材を育成していきます。」
- インフォシスは STARK グループとの複数年にわたる戦略的提携を発表しました。その目的は、Infosys Topaz を使って、欧州各地の STARK グループの拠点において技術的進歩を促進しシームレスなサービスを提供することです。**STARK グループのグループ CIO** である **Pernille Geneser 氏**は、「当社は、北欧、オーストリア、ドイツ、英国の自社オフィスに最先端かつ未来適合型 IT サービスを提供するため変革の取り組みに着手したところです。この度、インフォシスとの提携を発表できて心から嬉しく思います。インフォシスの専門知識を活かして、当社サービスの品質を向上し、多くの新しいイノベーションを始動することを楽しみにしています」と述べました。
- インフォシスは Microsoft と共同で戦略的 Enterprise Resource Planning (ERP) 変革プログラムを実施し、Talking Rain Beverage Company の基幹業務能力の向上と業務変革の実現を支援しました。「当社は業界主流の技術と専門知識に足並みを揃えるため Microsoft とインフォシスと提携することにしました。」

と、**Talking Rain Beverage Company** の **CFO** である **Luke Fisher 氏** は述べています。「この提携関係によって、当社の能力を継続的に向上してビジネスを前進させることができます。新しい ERP システムによって全社的にレベルアップを図り、リアルタイムの情報を入手して、より賢明な意思決定を行い、今後数年間効果的に規模を拡大することができるでしょう。」

- Rich Products Corporation (RPC) は重要な戦略的変革プログラムのパートナーとしてインフォシスを選定しました。このプログラムの目的は、SAP S/4HANA ソリューションを導入して業務プロセスを簡素化し、社員のデジタルスキルを高め、社員と顧客のエクスペリエンスを向上することです。**RPC の CIO である Yexi Liu 氏** は次のように述べています。「当社は、事業運営のやり方や当社独自の顧客価値を創出する方法を再構想するため、S/4 HANA ベースの変革を検討しています。インフォシスとの強力な提携関係により、業務変革を加速し、技術的負債を低減し、業界標準の業務プロセスを構築して優れた運用性を促進することを目指しています。」
- インフォシスは、民間航空会社のデジタル変革向けに開発された業界初のクラウドサービス Infosys Cobalt Airline Cloud (ICAC) を開始しました。**Aeroméxico Airline** の **CIO** である **Fernando Rocha 氏** は、「インフォシスとの提携により、ICAC のソリューション、参照アーキテクチャ、設計図を活用できるようになり喜ばしく思っています。このプラットフォームを利用することで、変化する市場ダイナミクスに迅速に対応し、顧客体験を強化して、利益ある成長を遂げることができると思っています」と述べました。
- Guaranty Trust Bank は複数国におけるデジタル・バンキング変革プログラムに Infosys Finacle の Digital Banking Suite を選定しました。**Guaranty Trust Holding Company Plc** の **グループ CEO** である **Segun Agbaje 氏** は次のように述べています。「Infosys Finacle と協力してアジャイルでスケラブルな優れたコア・バンキング・システムを構築することを嬉しく思っています。このシステムは、すべてのタッチポイントにおいてシームレスでコネクされた体験を提供するという当行のビジョンをサポートするものです。当行は従来から、銀行業の未来はテクノロジー主導のデジタルと、顧客の求める安全性、利便性、信頼性に優れたチャネルが重要だと考えてきました。これが、当行がイノベーションに取り組む要因と、これまでアフリカ最高の金融サービスを提供してきた当行の歴史の背景にある考え方です。Infosys Finacle のデジタル・ソリューションは、当行の業務を大きく変革し、より革新的でレスポンスなバンキングに向けた取り組みを促進するでしょう」と述べました。
- Infosys Public Services はカナダに新しい子会社を設立することを発表しました。これにより、カナダの公営企業はデジタル化を促進するとともに、一流の IT 人材と革新的ソリューションを利用できるようになり、同国の国民と企業に優れた行政サービスを提供できるようになります。**Innovapost** の **社長兼 CEO** である **Franco Chirichella 氏** は、「当社の主要な戦略的パートナーである Infosys Public Services Canada の支援のおかげで、郵便、宅配便、物流業界の需要に対応するための IT イニシアチブを無事完了することができました。当社が業務・技術ニーズに対応できるのは、IPS Canada が世界やカナダにおける広範で専門的な能力を提供してくれたのおかげです。IPS Canada は素晴らしい仕事をしてくれました」と述べました。

- インフォシスは Bendigo and Adelaide Bank を支援して、データの民主化、データ・ガバナンスの向上、より優れたバンキング体験の提供により、同行の顧客および従業員体験を変革しました。**Bendigo and Adelaide Bank** の **Lending Technology, Practice Lead** である **Nathalie Moss 氏** は、次のように述べています。「当行の従業員は、集中文書保管および共通検索アクセス方式のおかげで、顧客に迅速かつ簡単に対応できるようになりました。インフォシスの主導するプログラムにおいて鍵となるのが『探している情報の見つけやすさ』です。関連する顧客文書を迅速に見つけることができれば、より深く顧客を理解することができ、顧客とやりとりをする度に提供サービスはよりパーソナライズされていきます。業務フローが改善されれば、従業員は有能で権限を与えられるようになり、また当行が一貫して提供している顧客体験に基づいてさらに改善されるでしょう。」

### 3. 表彰

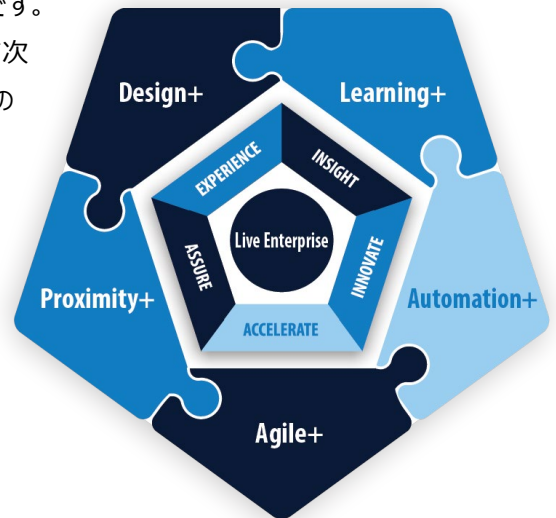
- 「TIME」誌の「2023 年度世界最高の企業」一覧において、グローバル専門サービスの上位 3 社に選出され、インド企業として唯一世界上位 100 社に選ばれる
- 「Kantar BrandZ Most Valuable Indian Brand Rankings 2023」において上位 3 社に選出される
- Great Place to Work™ Institute により「India's Best Workplaces™ for Women 2023」（上位大企業 50 社）に認定される
- Avtar and Seramount により Women in India (BCWI)の上位 10 社に 4 年連続、Most Inclusive Companies Index (MICI)の Champion of Inclusion に 2 年連続認定される
- ESG Excellence における Mahatma Award を受賞
- インド政府の Bureau of Energy Efficiency, Ministry of Power により、インドのベンガルールにある Infosys Crescent キャンパスが 100 Iconic Sustainable Buildings に認定される
- Gartner の 2023 Magic Quadrant for Public Cloud IT Transformation Services においてリーダーと認定される
- Everest の Net Zero Consulting Services PEAK Matrix® Assessment 2023 においてリーダーとして認定される
- Everest の Cloud Services PEAK Matrix® Assessment 2023 – North America においてリーダーとして認定される
- Everest により Network Transformation and Managed Services PEAK Matrix® Assessment – System Integrators (SIs) 2023 においてリーダーに認定される
- Everest により Data and Analytics (D&A) Services PEAK Matrix® Assessment 2023 においてリーダーに認定される
- Cloud Vendor Assessment 2023 において IDC MarketScape: Worldwide Finance and Accounting Business Process Services のリーダーに認定される

- HFS Horizons: Cards & Payments Services Providers 2023 レポートにおいてリーダーの評価
- HFS Horizons: Travel, Hospitality, and Logistics Service Providers, 2023 レポートにおいてリーダーの評価
- HFS Horizons: Enterprise Blockchain Services, 2023 レポートにおいてリーダーの評価
- Automation in Banking NEAT 2023 by NelsonHall においてリーダーの評価
- Constellation ShortList 2023: Customer Experience (CX) Operations Services: Global に掲載される
- Constellation ShortList 2023: Digital Transformation Services (DTX): Global に掲載される
- Constellation ShortList 2023: Public Cloud Transformation Services: Global に掲載される
- Constellation ShortList 2023: AI Services: Global に掲載される
- Supply Chain & Logistics における 2023 年度 Google Cloud Industry Solution Services Partner と Application Development における 2023 年度 Google Cloud Specialization Partner に認定される
- 業界ソリューション領域において Salesforce 2023 Partner Innovation 賞を受賞
- Infosys Finacle が Payments Conference & Awards 2023 の MEA Finance Leaders において Best Real Time Payments Provider に認定される
- Infosys Finacle が Global BankTech Awards 2023 において Best SaaS Provider of the Year (Software) と Outstanding Wealth Management Solution by a Vendor に認定される
- 米国、米国公的機関、オーストラリア、北欧地域において Cyber Security - Solutions and Services 2023 ISG Provider Lens™ study のリーダーに認定される
- 米国、オーストラリアにおいて Private Hybrid Cloud - Solutions and Services 2023 ISG Provider Lens™ study のリーダーに認定される
- 米国において IoT - Services and Solution 2023 ISG Provider Lens™ study のリーダーに認定される
- 米国、欧州において ISG Provider Lens™ Retail & CPG Services reports – Managed Services のリーダーに認定される
- Avasant's Digital Masters 2023 RadarView™ においてリーダーの評価
- Avasant's Canada Digital Services 2023-2024 RadarView™ においてリーダーの評価

## インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーです。約30万人の従業員が、人間の可能性を増大し、企業、コミュニティにとって次の機会を創出するために働いています。40年以上にわたってグローバル企業のシステムや仕組みを管理してきた実績に基づき、クラウドによるデジタル変革の推進に向けて56か国以上の顧客を支援しています。当社では企業がAIを導入したコアを利用できるようにしています。また、ビジネスにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入することで、かつてない高いレベルのパフォーマンスと顧客満足度を提供します。インフォシスの常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、およびイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの確立と移転を通じて、お客様の継続的改善を実現します。

## DIGITAL NAVIGATION FRAMEWORK



インフォシス (NSE, BSE, NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、[www.infosys.com](http://www.infosys.com) をご覧ください。

## セーフハーバー条項

当社の将来の財務もしくは売上業績に関連した見通しに関する記述は、1995年の米国私募証券訴訟改革法における「セーフハーバー条項」に準拠するための予測に基づいた記述であり、実際の結果を大きく異なる可能性のあるリスクや不確実性を含んでいます。これらの記述には、当社の事業戦略の実行、人材の採用・確保、ハイブリット式業務モデルへの移行、経済的な不確実性、生成AIなどの技術革新、複雑で修正される規制（出入国管理規制の変更、当社のESGビジョン、市場地位、将来の事業運営、成長、利益率、収益性、減損、流動性、資本資源に関する当社の資本配分方針と予想、買収等の当社の企業活動を含まれます。実際の結果や結果は、将来の見通しに記載されているものとは大きく異なる原因となる重要な要因については、2023年3月31日付の年次報告書様式20-Fを含め、米国証券取引委員会に記載されています。これらの報告書は、[www.sec.gov](http://www.sec.gov) でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、当社が随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

## 連絡先

### 投資関連

Sandeep Mahindroo  
+91 80 3980 1018

[Sandeep\\_Mahindroo@infosys.com](mailto:Sandeep_Mahindroo@infosys.com)

### メディア関連

Rishi Basu  
+91 80 4156 3998

[Rajarshi.Basu@infosys.com](mailto:Rajarshi.Basu@infosys.com)

Harini Babu  
+1 469 996 3516

[Harini\\_Babu@infosys.com](mailto:Harini_Babu@infosys.com)

インフォシス リミテッドと子会社

IFRS に基づく要約連結貸借対照表 (抜粋)

(100 万ドル)

	2023 年 9 月 30 日	2023 年 3 月 31 日
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金および現金等価	1,892	1,481
短期投資	913	841
売掛金	3,403	3,094
未請求収益	1,692	1,861
その他の流動資産	1,379	1,349
<b>流動資産合計</b>	<b>9,279</b>	<b>8,626</b>
<b>非流動資産</b>		
有形固定資産および使用権資産	2,424	2,516
のれんおよびその他無形資産	1,058	1,095
非短期投資	1,414	1,530
未請求収益	171	176
その他非流動資産	1,343	1,369
<b>非流動資産合計</b>	<b>6,410</b>	<b>6,686</b>
<b>資産合計</b>	<b>15,689</b>	<b>15,312</b>
<b>負債および資本</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	386	470
前受収益	844	872
従業員給付債務	315	292
その他流動負債	3,134	3,135
<b>流動負債合計</b>	<b>4,679</b>	<b>4,769</b>
<b>非流動負債</b>		
リース負債	798	859
その他非流動負債	441	460
<b>非流動負債合計</b>	<b>1,239</b>	<b>1,319</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,918</b>	<b>6,088</b>
<b>親会社の株主に帰属する持ち分合計</b>	<b>9,720</b>	<b>9,172</b>
非支配持分	51	52
<b>資本合計</b>	<b>9,771</b>	<b>9,224</b>
<b>負債および資本の合計</b>	<b>15,689</b>	<b>15,312</b>

IFRS に基づく連結包括損益計算書要約 (抜粋) :

(100 万ドル、EPS データを除く)

	2023 年度 第 2 四半期	2022 年度第 第 2 四半期	2023 年度 上半期	2022 年度 上半期
<b>売上収益</b>	<b>4,718</b>	<b>4,555</b>	<b>9,334</b>	<b>8,999</b>
売上原価	3,271	3,170	6,481	6,315
<b>売上総利益</b>	<b>1,447</b>	<b>1,385</b>	<b>2,853</b>	<b>2,684</b>
<b>営業費用:</b>				
販売費	213	185	429	378
一般管理費	234	221	463	439

	2023 年度 第 2 四半期	2022 年度第 第 2 四半期	2023 年度 上半期	2022 年度 上半期
営業費用合計	447	406	892	817
<b>営業利益</b>	<b>1,000</b>	<b>979</b>	<b>1,961</b>	<b>1,867</b>
その他収益 <sup>(3)</sup>	60	65	117	145
<b>税引前利益</b>	<b>1,060</b>	<b>1,044</b>	<b>2,078</b>	<b>2,012</b>
法人所得税費用	309	295	603	574
<b>純利益 (少数株主持ち分調整前)</b>	<b>751</b>	<b>749</b>	<b>1,475</b>	<b>1,438</b>
<b>純利益 (少数株主持ち分調整後)</b>	<b>751</b>	<b>748</b>	<b>1,475</b>	<b>1,437</b>
<b>基本 EPS (\$)</b>	<b>0.18</b>	<b>0.18</b>	<b>0.36</b>	<b>0.34</b>
<b>希薄化後 EPS (\$)</b>	<b>0.18</b>	<b>0.18</b>	<b>0.36</b>	<b>0.34</b>

注：

1. 上記の情報は、2023年10月12日開催の取締役会で記録された2023年度第2四半期の監査済み要約連結貸借対照表および包括損益計算書から抜粋したものです。
2. 当社の業績に関する概況報告書は[www.infosys.com](http://www.infosys.com)からダウンロードできます。
3. 「その他収益」は金融費用控除後の純額です。
4. 四半期末および上半期の数値は、出典元から抽出され、最も近い桁に四捨五入されているため、本報告書の四半期の数値を前四半期の数値に足し合わせても、必ずしも本報告書で報告されている上半期の数値とは一致しない可能性があります